

新庁舎建設特別委員会の概要（第24回）

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 1 日 時 | 第24回 令和7年1月31日（金）
13時～13時51分 |
| 2 場 所 | 第1議会委員会室 |
| 3 欠 席 | 山田栄委員 |
| 4 内 容 | 1 タウンミーティングと職員アンケートの結果に対する質問
2 その他 |

◆配布資料

- ・市民の声③修正
- ・市民の声④

執行部より前回説明のあったタウンミーティングの結果と職員アンケートの結果について、質疑を行った。執行部に届いた市民の声について共有がされた。

1 タウンミーティングと職員アンケートの結果に対する質問

【委員会で出た主な意見】

＜委員＞職員アンケートに29名が回答していないが、どのように考えているか。

→正職員351名のうち322名の92%という通常のアンケートを取っている中では、相当回収率は高いと思っている。この期間中に体調を崩して休んでいる職員や、出張や業務の都合で答えられなかった職員もいると思うが、92%の職員の回答が得られ、ほぼ全体的な意見は把握できた。

＜委員＞プラザちゅうたいは、庁舎単体と体育館複合案は別のもので、まとめて考えると意見は反映されないのでは。

→土地の活用についてどういった方法があるのかということで可能性調査を示した中で、複合と単体という考え方が出てきている。市民には6候補地ではなく、4つの候補地を出した以上、4つの候補地でどこが一番いいかということを今回はアンケートで示した。

＜委員＞事業規模や予算についてはどのように考えているか。

→事業費は非常に大事なことはあるが、ある程度先行投資として必要な費用をかけた上では美濃加茂市がどうなっていくか、職員がどういった働きができるのかを考えなければいけない。職員も事業費が抑えられるということが、100%になってい

るわけではない。未来にこんな街に作ることができるという夢を持っている職員もたくさんおり、市の財政上ある程度抑えていくことは必要だが、それ中心という考え方ばかりではないという意見が今回のアンケートに反映されているのではないかな。

〈委員〉プラザちゅうたいで2案あり、予算規模も違う整合性はあるのか。

→可能性調査で、敷地の中に体育館をそのまま残して庁舎を空いている駐車場部分に作ることも検討したが、駐車場が全く取れない、日照権などの観点からそのままの状況でプラザちゅうたいに庁舎を建てることは難しいという結論になり、この2つの案が出された。総合政策会議の中でも4つに絞った状態を出すべきではないかという話もあったが、調査した結果は市民にしっかりと知らせるべきとし、4つの候補地で6パターンを今回示した。

〈委員〉体育館の建て替えになった場合、市民アンケートは行うのか。

→アンケートをやると間に合わない部分も出てくるとしており、庁舎に絡めて体育館の立て直しになれば、最終的に一緒に発表できるとよいと思っている。

〈委員〉体育館と庁舎が複合していると災害時に職員の負担は大きくなるのか。

→防災の立場では、不都合があると思っている。

〈委員〉現在借りている駐車場の賃料は。

→約1,700万円である。タウンミーティングでも税金を使い方としてそれでいいのかという意見、市有地を準備してそこに止めるという方がいいのではないか、という意見があり、先々のことも考えてこれから政策を打っていく。

〈委員〉前平に庁舎を建てる場合、市有地で駐車場を確保できると思うが、その時も職員から徴収するのか。

→駐車場に職員が無料で停めるということは、市民の不安、不信という部分に関わると思う。何も決まっていはいないが、今までと同等ぐらいの費用でやっていくのではないかな。

〈委員〉アンケートの結果が多い、現庁舎とプラザちゅうたいで絞っていくのか。

→候補地としては4つの内1つにするよう進めていく。現庁舎は建て替えとリノベーション、プラザちゅうたいは複合と単体があるが、そのどちらかになった場合でも、1つに絞って示していく。

【まとめ】

主に職員アンケートの内容について、執行部に質疑を行った。委員会としての決定事項等はなし。